



建物一斉公開イベント open! architecture 2015 HIROSHIMA 開催のお知らせ

2015年11月7日～22日、広島市内外6件の見学会を集中開催

市民団体「アーキウォーク広島」では、2015年11月に広島市内外において建築公開イベント「open! architecture 2015 HIROSHIMA」を開催することいたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 建築公開イベント開催の狙い

- 広島の良い建築を解説付きで見学して建築文化への理解を深めると同時に、都市観光振興の観点から広島の活性化をも目的とするイベントです。
- 一部の見学先では、施設側のご厚意により、普段は入れない箇所も特別に公開されます。また、各見学箇所では、施設のご関係者などより直接お話を伺い、その建物に込められた思いや時代背景などの理解を深めます。つまり…

「その建物は知っている。でもこんな一面は見たことがなかった！」

「その建物に行ったことがある。でもそんなストーリーがあるとは知らなかった！」

といった体験を通して、知ってそうで知らなかった広島を再発見することを企図しています。

もちろん、県外からの参加者の方々にも分かりやすい解説としてまいります。

- open! architecture とは全国規模で行われている建物一斉公開イベントです。

open! architecture とは？

建物それぞれの「誇り」を、まち全体で見直す機会をお届けします。

なぜ建物を公開するのか…

個々の建物には、所有者や関係される方にとっての「誇り」といえる部分があります。

その「誇り」を、それぞれの敷地内で留めることなく、広く一般に公開することによって、

それが地域や都市全体の「誇り＝財産」となっていくのではないかと、私たちはそうした流れが起きることを期待しています。

建築一斉公開イベント「open! architecture」公式サイト <http://open-a.org>



2. 建築公開イベントの内容

2015年度は広島市内外6箇所を見学します。海田・基町・呉・記念聖堂の4箇所では、日常的に公開していない箇所を見学します。

より詳しい情報は、アーキワーク広島のホームページをご覧ください。

<http://www.oa-hiroshima.org/event/event151114.html>



●平和記念公園と旧産業奨励館(原爆ドーム)

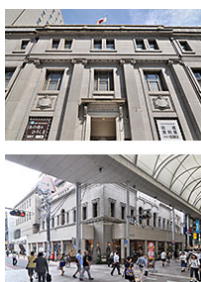
平和記念公園は、広島に縁の深い建築家丹下健三による設計で、現在の都市広島の方向性を決定づけた名作です。平和記念資料館はモダニズムの傑作とされ、戦後の建物として初となる重要文化財に指定されました。また、原爆ドームとして知られる旧広島県産業奨励館は、ネオバロック様式を基調にセセッションの装飾を加えた当時の先端デザインが試みられており、建築作品として評価されるべき建物です。

このイベントでは、公園を散策しながら、丹下健三と広島の運命的なつながりや、資料館に埋め込まれたスケールの謎解き、旧産業奨励館の成り立ちやデザイン上の特徴などについて丁寧に解説します。オリジナル解説冊子付き。(※建築の特別公開はありません)

■日 時： 2015年11月7日(土) 13:30～14:40

■定 員： 30名(中学生以上)

■参加費： 700円(事前申込みが必要です)



●本通り周辺 建築まちあるき

広島の商業の中心である本通りは旧西国街道沿いに発達した地域であり、江戸時代以来の歴史ある繁華街です。このイベントでは本通りやその周辺を歩きながら、旧日本銀行広島支店、袋町小学校旧校舎、旧三井銀行広島支店(広島アンデルセン)などの様式建築やモダニズム建築を鑑賞します。建築に加えて、町割りや運河の跡など「土地の記憶」をたどることで、かつてあった広島の姿をイメージできるよう、分かりやすく解説します。

(※建築の特別公開はありません)

■日 時： 2015年11月7日(土) 15:00～16:10

■定 員： 10名(中学生以上)

■参加費： 400円(事前申込みが必要です)



●旧千葉家住宅と海田のまちあるき

海田は江戸時代に西国街道の宿場として栄え、今なお往時の面影をとどめています。このイベントでは、海田の町をガイドの解説と共にめぐり、代表的な商家である旧千葉家住宅(広島県重要文化財)と熊野神社については内部を見学します※。広島からすぐ行ける数少ない歴史スポットを体感してみませんか。

(※施設側のご都合により一部変更となることがあります)

■日 時： 2015年11月14日(土) 10:00～11:50

■定 員： 20名(中学生以上)

■参加費： 600円(事前申込みが必要です)



●基町高層アパート

戦災復興の過程で生じた木造密集住宅を収容するため、旧広島城跡に計画された公営住宅であり、広島復興の総しあげと呼ばれた歴史的な大作です。建築家ル・コルビュジェが提示したスタイルを継承しつつも、建築家大高正人のメタボリズムへの解釈などのオリジナリティが織り込まれています。今回は、ピロティ・商店街・人工地盤のほか、通常非公開となっている屋上庭園を、ガイドによる分かりやすい解説とともに特別に見学します。オリジナル解説冊子付き。

■日 時： 2015年11月15日(日) 10:00～11:10

(イベント終了後、11:20～12:00でスターハウスの見学会を行う)

■定 員： 40名(中学生以上)

■参加費： 900円(事前申込みが必要です)



※なお、基町高層アパートの見学イベント終了後に、引き続いて県営基町住宅の内部見学会を行います(参加費無料)。今回見学するのはスターハウスと呼ばれるY字型の建物で、そのユニークな形状や間取りを解説と共に特別に見学します。この追加イベントを含めた終了時刻は、正午頃となります。



●呉の近代建築めぐり

軍港都市として建設された呉には、往時をしのばせる近代建築が多く見られます。このツアーでは、特に名作とされる呉地方総監部の赤レンガ庁舎のほか、アールデコ風のデザインが印象的な桜松館、かつての司令長官の住まいだった重要文化財の旧呉鎮守府司令長官官舎を見学します。建物だけでなく、地形や道路の形、水路の形を読み解きながら、旧海軍エリアの全体像が理解できるよう、ガイドが丁寧に解説します。オリジナル解説資料付き。

■日 時： 2015 年 11 月 15 日(日) 13:45～16:40

■定 員： 10 名(中学生以上)

■参加費： 900 円(事前申込みが必要です。入船山記念館の入館料は参加費に含まれています)



●世界平和記念聖堂

建築家 村野藤吾による名作建築です。手の暖かみを感じさせる村野らしいディテール、各所に埋め込まれた和のデザイン要素、世界各地からの支援の証などを、詳しい解説付きで見学します。(鐘楼等の見学は行わない予定です)

■日 時： 2015 年 11 月 22 日(日) 14:00～16:00

■定 員： 15 名(中学生以上)

■参加費： 600 円(事前申込みが必要です)

■開催日時： 2015 年 11 月 7～22 日

■集合場所： 各建物ごとに指定

■参加費： 400～900 円 (建物ごとに設定)

※イベント運営経費に充てるため、参加費を頂いています。

■主 催： アーキウォーク広島

■プロジェクトアドバイザー: open! architecture 実行委員会

■参加申込方法: 参加するには事前申込みが必要です(アーキウォーク広島のホームページを經由し外部サイト Peatix にて申込みと支払いを行う仕組みです)。詳細はアーキウォーク広島のホームページ(下記)をご覧ください。

<http://www.oa-hiroshima.org/event/event.html>

3. 建築公開イベントの当日取材をご希望の方へ

実施当日に本イベントの取材をご希望の方は、以下の要領に従って事前申請を行ってください。今年は小規模な建物も見学するため、事前申請がない場合は内部に入れないこともあります。

1. 2015年11月4日(水)までに、アーキワーク広島事務局(メールの送り先: support1@oa-hiroshima.org)へ以下の項目をメール送信してください。これらの内容は、施設管理者側に通知されます。

- どのイベントを取材するか(可能性のあるものを挙げてください)
- 当日取材する記者の氏名 (複数人の場合は代表者氏名と人数を明記。カメラマンも人数に含む。)
- 所属する報道機関の名称
- 連絡先(所属先の所在地・電話番号・メールアドレス)

フリーランス記者の場合は所属先の名称は記入不要ですが、必ず記者としての実績を証明する書類等(例えば、過去に執筆した記者名付き記事のスキャン)をメールに添付してください。

2. アーキワーク広島が審査を行い、11月6日頃までに取材の承認/不承認についてメールにて通知いたします。その際、当日の取材可能箇所および諸注意事項をお伝えします。
3. 記者名や人数を変更する際には、その都度アーキワーク広島事務局へご連絡ください。

【基本的な注意事項】

- ・ 本イベントは、各施設管理者のご厚意により、特別に見学させて頂くものです。当日はアーキワーク広島および施設管理者の指示に従って取材活動を行ってください。
- ・ 住宅地区内では取材活動(撮影を含む)を控え、静粛を保つようにしてください。
- ・ 一部の建物では執務室内を見学しますが、執務室内の撮影は禁止です。(守秘義務契約に触れる書類などがある可能性があるため。ただしオーナーの許可がある場合はこの限りではない)
- ・ 一般参加者の行動を妨げる行為(進路を塞ぐなど)はおやめください。
- ・ 各施設の収容人数には限りがあるため、報道関係者の数によっては、施設内に立ち入る人数が制限される可能性があります。その他、施設管理者側の要請により一部の取材に制限が加わる可能性があります。

本件に関するお問い合わせ先

アーキワーク広島 事務局

[ADDRESS] 〒730-0036 広島市中区袋町 6-36 メールボックス 95 番

[MAIL] support1@oa-hiroshima.org

[WEB] <http://www.oa-hiroshima.org>